

北海道更別農業高等学校 加工分会A

【更別村】

はじまりは？

活動は5年前(平成21年度)更別村役場から「すももの里(公園)」のすももを活用して、「特産品を作れないか？」と依頼されたのがきっかけです。

「すもも」を使って開発した商品を通して更別村(すももの里)のPRを行い、地域経済への効果及び景観の保全に貢献します。

地域資源である(すももの里)の有効活用と保護、地域活性化を目指すとともに、活動を通して生徒たちの人間的成長を育みます。



すももの里まつりの様子

おもな活動



すもも三部作

地元の大学や信用金庫等との共同研究により、スモモコンポートを作り、地元産小麦を使用したパンと合わせ「スモモ・デ・パティシエール」を商品化し、販売しました。

更に平成25年度は、地域の規格外すももを利用した焼きドーナツ「SARADO」と「すもっち」の三部作を製作し、地域イベントや帯広動物園に出展・販売しました。

平成26年度は、帯広動物園とコラボし、麒麟の形をしたプレッツェル「SUMOZEL(スモッツェル)」を開発しました。

ここが自慢

【すももで地域おこしに貢献】

すももを使った活動を契機に「すももの里まつり」が開催され、更別村の大きなイベントのひとつとなっているとともに「景観」として村の観光地となっています。

地元の信用金庫による「地元高校生による十勝の未来づくり応援プロジェクト」に4年連続選出されました。

すもも商品は、販売店、イベント会場、帯広動物園でも大好評で、すぐに完売する状況となっています。



子供たちにも人気のスモッツェル

データ

■代表者:大和田恭平さん／設立:2009年／会員:11名

■連絡先:河西郡更別村字更別基線95

■電話:0155-52-2362

■FAX:0155-52-2262

■HP:<http://www.sarabetsunougyou.hokkaido-c.ed.jp>